成田山**花御堂潅仏**

御釈迦様について

**御釈迦様はいつ生まれたの？**

**三つぐらい説がありますが、日本では紀元前463年4月8日に生まれたとされています。**

**つい160年ぐらい前までは、「実在の人物ではない」という説もありました。**

**今から2500年程前に生まれた人物が、どうして実在の人物だと分かったのでしょう？**

**インドがイギリスの植民地であった時、イギリスの駐在武官が北インド地方にあるピプラワーというところで古いストゥーパ（仏塔）を発掘中に仏舎利（ぶっしゃり、釈迦の遺骨のこと）の入った壷を発見したのです。その壷には紀元前３世紀頃の文字で「釈迦の遺骨を納めた壷である」というようなことが刻まれていました。これはおそらく本物の仏舎利であろう、と認められた為釈迦は実在の人物であることがほぼ決定されました。**

**成田山では4月1日から8日まで御釈迦様の花御堂潅仏が行われます。**

**まず手を合わせ一礼**

**甘茶は三回かけましょう。**

**手を合わせ一礼**

**成田山の釈迦堂では、お釈迦さんの誕生日、遷化、悟りを開いた日に下記の催しがあります。**

**誕生　4月　8日　　釈迦降誕会（8日）**

**釈迦　　遷化　2月15日　　常楽会御逮夜（14日）　　　常楽会（釈尊涅槃会）（15日）**

**悟り　12月8日　　釈尊成道会　（8日）**

**悟りを開いた日の12月8日は小豆粥の無料接待が受けられます。（先着500名）**

寝　釈　迦　像　　　　　　涅　槃　像

**35歳で悟りを開いてから80歳で入滅するまでの45年間、毎晩1時間、**

**この涅槃像の姿で説法をしていたと言われています。**

北枕（きたまくら）の由来

頭北面西（ずほくめんさい）

**釈迦が入滅の際、北の方角へ頭を置いて横になったといわれることから来ている。**

**ワット・ポー（タイ）にある全長46メートル、高さ15メートルの涅槃仏が有名である。**

**日本では南蔵院（なんぞういん）（福岡県篠栗町）の寝釈迦像が有名である。**

**全長　41ｍ　　高さ　11ｍ　重量　約300ｔ　ブロンズ製では世界一**

**体内にはミャンマーから頂いた仏舎利が安置されています**

**御釈迦様が病気の時、母マーヤが天国から薬袋（やくたい）を投げたが御釈迦様には届かなかった。**

**この事から、私たちが病院で薬を貰うことを投薬と言います。**